

「まちなか再生の担い手とその可能性」 開催報告

「地方創生」の重要な課題である中心市街地活性化は、持続可能な地域づくりの要です。その鍵となる「人材」や「ビジョン」について各地の実践者、有識者が議論するシンポジウムを開催いたしました。

当日は、現地参加約 80 名、オンライン参加約 180 名と非常に多くの皆様にご参加いただきました。そして、自治体職員や各府省庁、独立行政法人、商工会議所、商店街組合、まちづくり会社、金融機関、不動産会社、コンサルティング会社、建設会社など中心市街地活性化に関わる多くの関係者の皆様にお集まりいただき、各地域のステークホルダー間の交流・連携、情報の発信・共有の場である中心市街地活性化プラットフォームのキックオフにふさわしい会となりました。



シンポジウム会場の様子

【開催概要・資料】

日 時	令和 6 年 12 月 2 日（月）13:00～17:00 ※登壇者とも話せる交流会も開催（17:10～18:10）
場 所	ビジョンセンター品川 307 会議室（品川駅高輪口より徒歩 3 分） ※YouTube Live 同時配信

【当日の様子】

13:00～ 開会・挨拶

本シンポジウムの趣旨、中心市街地活性化プラットフォームの今後の取組、これからの中心市街地活性化を考えるうえでの「人」の重要性などについて、お話いただきました。

<登壇者>

・ 内閣府地方創生推進室次長 羽白 淳



羽白 内閣府地方創生推進室次長による開会・挨拶の様子

13:10～ 【第一部】基調講演「中心市街地活性化の必要性とその手法 -確かな地方創生に向けて-」

中心市街地活性化の必要性について、日本の中心市街地活性化政策の経緯や同じく島国であるイギリスの中心市街地活性化の動向を踏まえてご講演いただきました。

そして、中心市街地活性化に向けた確かな手法として、外部人材と連携することの重要性について国内やイギリスでの活用事例をもとにご講演いただきました。その中では、「大学生、高校生など外部人材は身近にもいるものであり、連携して若い人材を育てていき、持続可能なまちづくりにしていくことが重要」という貴重なお話もいただきました。

<登壇者>

・ 足立 基浩 氏（和歌山大学副学長/中心市街地活性化評価・推進委員会委員長）



足立 基浩 氏による基調講演の様子

14:20～ 【第二部】 パネルディスカッション

中心市街地活性化に取り組んでいる事例に精通した実践者や有識者からご発表いただきました。

そして、それらを踏まえて、モデレーターを務める足立氏とともに「中心市街地活性化に向けた活動において感じている課題及び課題解決に向けて期待すること」や「中心市街地活性化を含む地方創生に向けて有効と考える取組み等の方向性」などについてご議論いただきました。

國廣氏からは「総合建設業者やコンサルティング会社などの社員をまちづくりの現場に派遣できる制度」について、齋藤氏からは「地域内外の人など各々の目的を持った人を繋いだりする方が地域に増えるよう促す制度」について、九鬼氏からは「複数人のチーム制で人材がまちづくりに関与できる制度」について、松木氏からは「日本全国一律の一つの制度ではなくそれぞれの地域に即した制度」についてなど、各パネリストの立場から必要と感じている制度等について貴重なご意見をいただきました。

<登壇者>

(モデレーター)

・ 足立 基浩 氏

(パネリスト)

・ 國廣 純子 氏 (武蔵野美術大学建築学科教授/タウンマネージャー)

・ 齋藤 浩文 氏 (株式会社まるにわ代表取締役/鳥取銀行/鳥取市中心市街地活性化協議会プロジェクトマネージャー)

・ 九鬼 麻衣 氏 (川西市中心市街地活性化協議会タウンマネージャー)

・ 松木 茂弘 氏 (川西市副市長/関西学院大学人間福祉学部非常勤講師)



國廣 純子 氏からの
事例発表の様子



齋藤 浩文 氏からの
事例発表の様子



九鬼 麻衣 氏からの
事例発表の様子



松木 茂弘 氏 からの
事例発表の様子

17:10～ 【第三部】 交流会

<事前申込制、対面参加者対象>

約 70 名の方にご参加いただき、開会前から参加者同士の会話が盛り上がるなど大変盛況となりました。交流会にご参加いただいた方からは、「普段関わることのない異業種のまちづくり・中心市街地活性化に携わる方々とネットワークが築くことができました。」といった好評のお声をいただきました！



交流会の様子